

平成30年11月14日(水)

【国宝】^{めぬましようでんざん}妻沼聖天山と門前町をまち歩き



ニャオざね



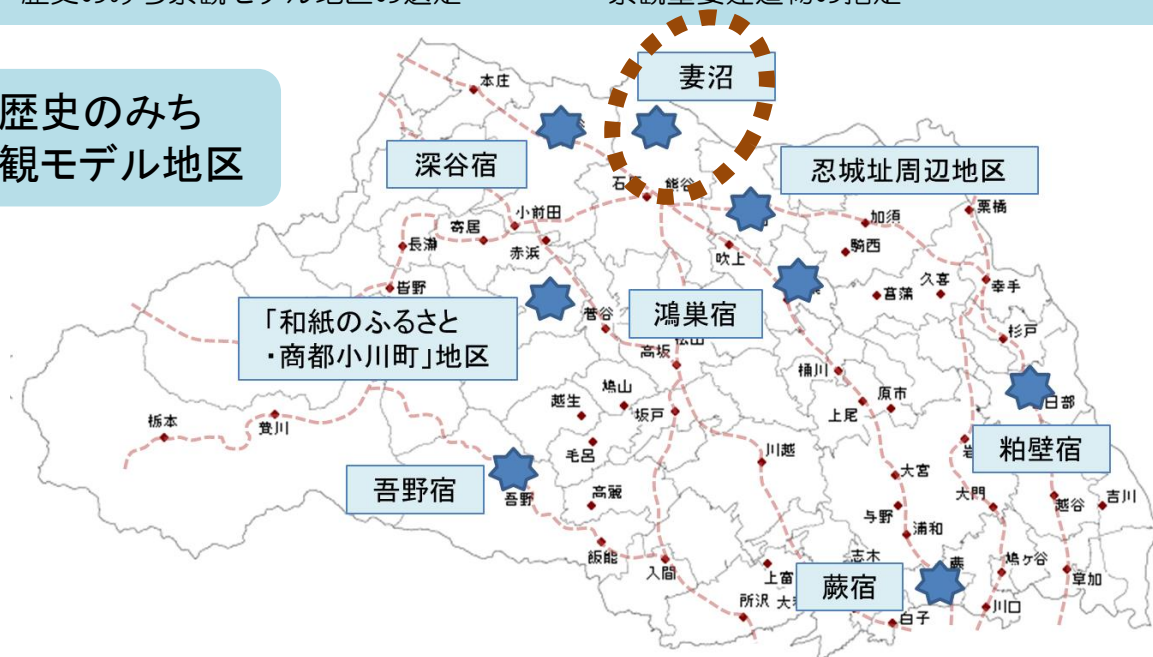
えんむちちゃん

歴史のみち広域景観プロジェクト

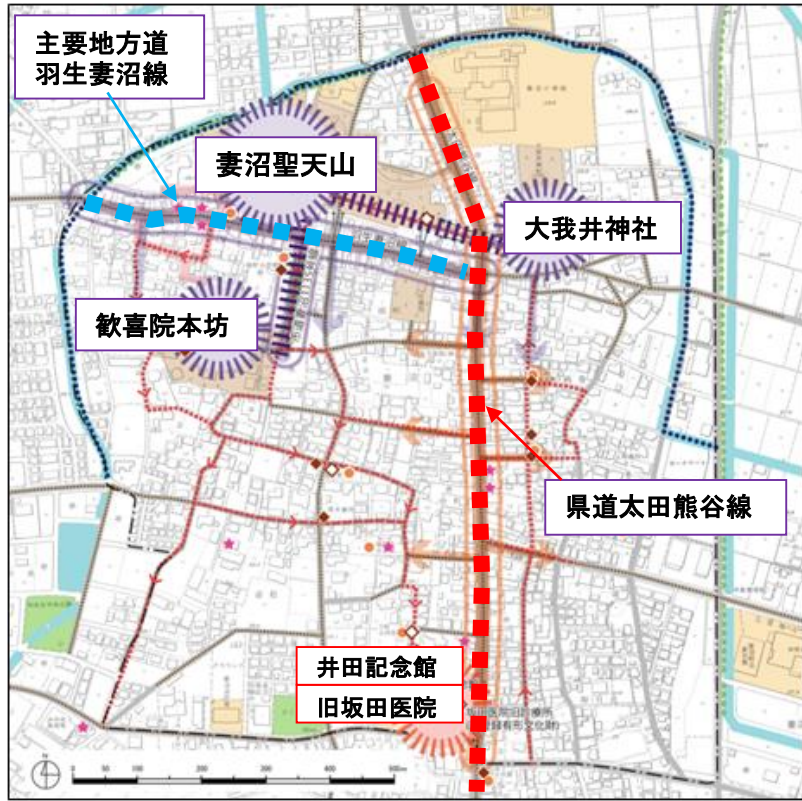
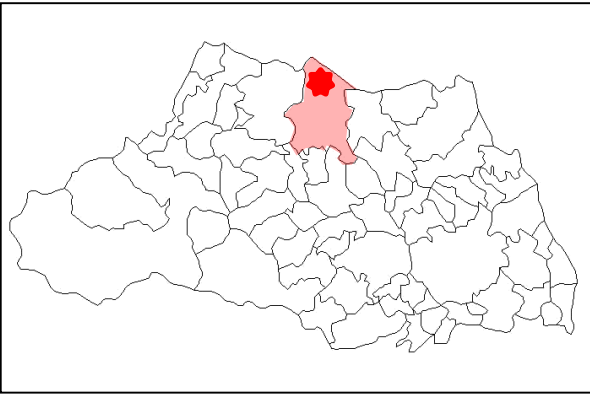
○ 旧街道や旧宿場町などに埋もれている歴史的景観資源を保全・活用し、広域景観形成を進めるプロジェクト。

- ・ 地域景観資源発掘調査
- ・ 歴史のみち景観モデル地区の選定
- ・ 講演会、まち歩きなどの啓発活動
- ・ 景観重要建造物の指定

歴史のみち 景観モデル地区



妻沼地区の概要



地区の概要

○交通

JR熊谷駅から朝日バスで30分
「妻沼聖天前」下車

○なりたち

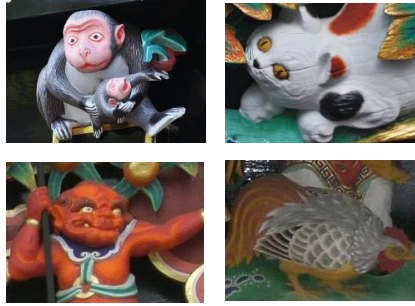
- ・聖天山の門前町(妻沼地区)
- ・利根川の河岸、中山道と上州南部を結ぶ脇往還の宿駅として発展

景観資源

妻沼聖天山歓喜院聖天堂



斎藤別当実盛公が大聖歓喜天(だいしようかんぎてん)をお祀りしたことに由来します。平成24年7月に国宝に指定。



平成の大修復(H15~H22)で色鮮やかによみがえった彫刻の数々。どこにあるか、わかりますか？

貴惣門(きそうもん)



聖天堂の正門で、国指定重要文化財。最大の特徴である屋根の形は、側面からご覧ください。

大我井(おおがい)神社



神仏分離により聖天山から分祀した神社。火祭りが有名。

旧坂田医院



国登録有形文化財。現在は、映画のロケなどに使用されることも。

井田記念館



実業家井田友平(ともへい)の生家。昭和32年に現在地に移築。

妻沼地区の取組

平成22年1月 熊谷市景観条例施行

→ 聖天山周辺地区を**景観誘導地区**に指定

平成24年度：聖天堂国宝指定、主要地方道羽生妻沼線整備要望書提出

平成25年度：**まちづくりプラン策定**

→ 羽生妻沼線を先導的に取り組んでいく路線

平成26年度：LED街路灯の設置

平成27年度：羽生妻沼線整備開始、ワークショップ

平成28年度：ワークショップ

平成29年度：聖天山関連建造物9件が**国登録有形文化財**登録調査及び設計業務委託

平成30年度：ワークショップ

平成31年度：歓喜院本坊と聖天山を結ぶ市道1135号線整備開始（予定）



【市道1135号線 整備イメージ】

歓喜院本坊から聖天山への参道に入る入り口部分であり、本地区の歴史的環境を象徴する重要なまちかど。参道空間と一体的な空間デザインを目指す。



【羽生妻沼線 整備現況】

南側の半分が完了し、本年度は南側の残りの部分を行う。

平成29年度

花とみどりの景観まちづくりワークショップ

「景観まちづくりプラン」の実践編として、

“花とみどりでつなぐ おもてなしの空間づくり”

①



講師 園芸家 玉崎弘志氏 (NHK趣味の園芸など)

歓喜院本坊と聖天山を結ぶ通り沿いの花壇の整備を行いました。

①、②講師から枝の剪定場所等の指導を受けている様子

③しだれ桜脇、勾玉型の花壇の整備をしている様子

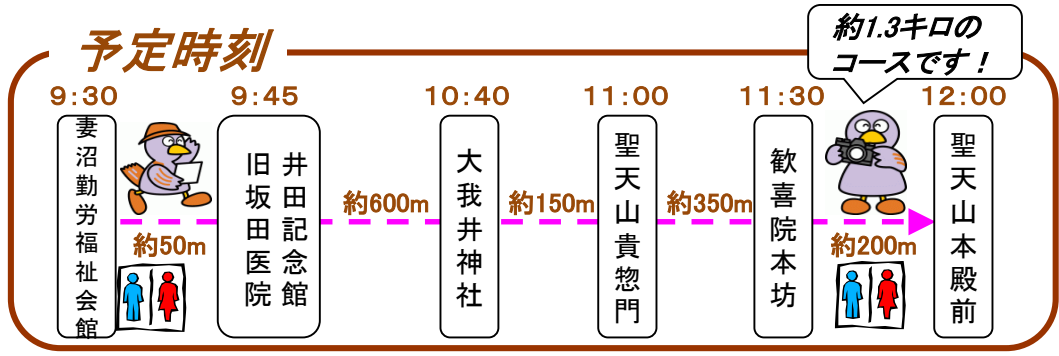
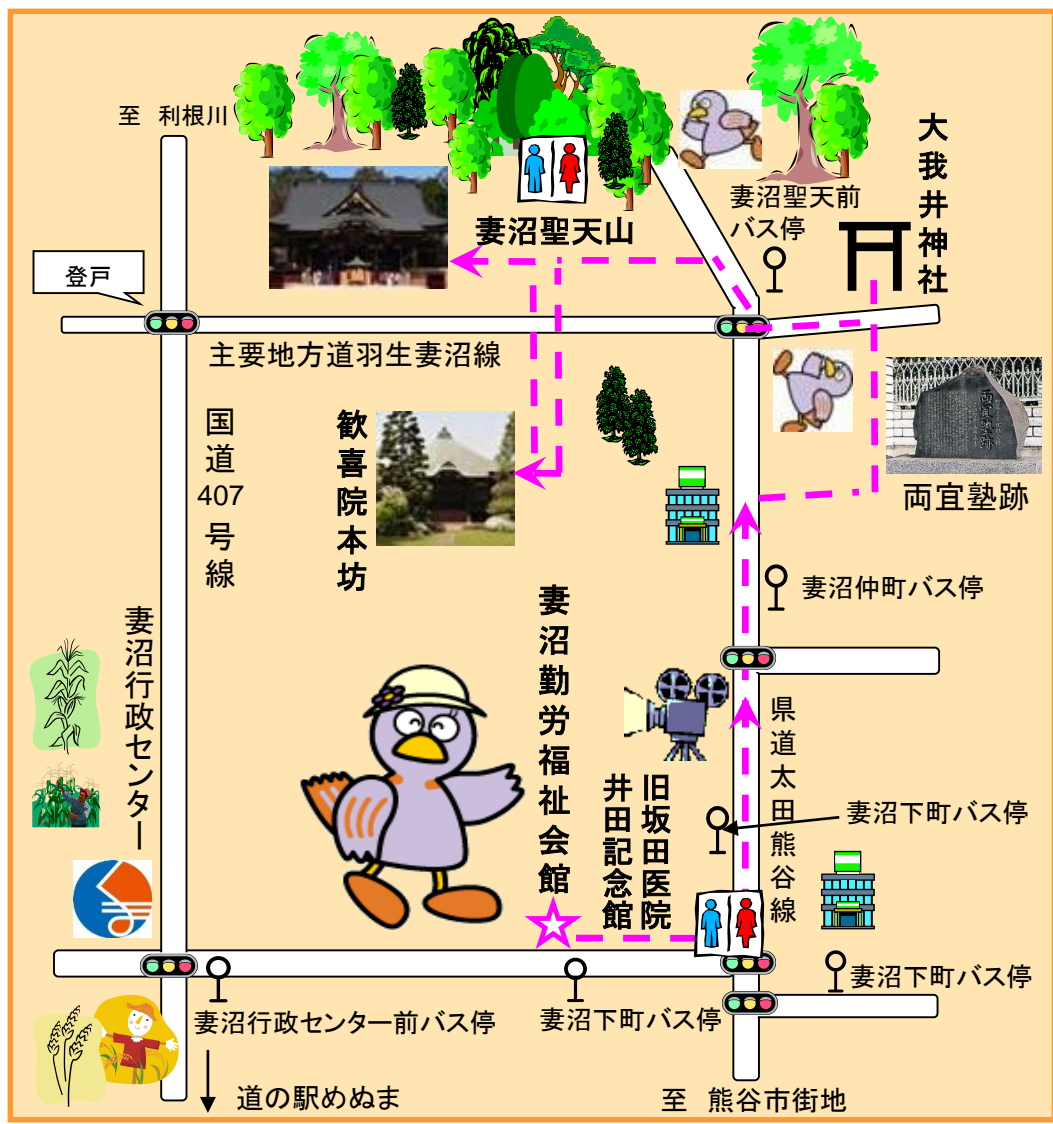
②



③



～まち歩きコースの御案内～



- 熊谷駅行きのバスは1時間に4本程度です。
- 太田駅・西小泉駅行きのバスは1時間に2本程度の運行です。

めめま観光ガイドボランティア「阿うんの会」
 (協力)縁結びの街めめま連絡協議会
 熊谷市 都市計画課
 埼玉県 田園都市づくり課

まち歩きは3者共同での取り組みです!

